

茂原市人事行政の運営等の状況

1 職員の任免及び職員数に関する状況

(1) 採用・退職者数について（平成28年度）

採用者数	退職者数
52	30

2 職員の給与の状況

(1) 職員の平均給与月額等について

職種	平成28年4月1日現在				平成29年4月1日現在			
	平均年齢	平均給与月額	給料	諸手当	平均年齢	平均給与月額	給料	諸手当
一般職	41.9歳	409,965	320,200	89,765	42.1歳	406,325	318,400	87,925
技能職	51.1歳	336,566	302,800	33,766	51.3歳	347,087	309,900	37,187

(2) 平成29年度中の人件費削減方策

給料	その他手当
次の割合を乗じた額を減額 6級以上の職員（管理職） 2/100 その他の職員 0.7/100	給料月額を基礎として算出する手当については減額後の額を基礎として算出

3 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 勤務時間の状況について

開始時刻	終了時刻	休憩	休息
8:30	17:15	12:00~13:00	無

4 職員の分限及び懲戒処分等の状況

(1) 職員の分限処分の状況について（平成28年度）

降任	免職	休職	降給
0	0	27	0

(2) 職員の懲戒処分の状況について（平成28年度）

戒告	減給	停職	免職
0	0	1	0

5 職員のサービスの状況

(1) 年次休暇の状況（平成28年1月1日～12月31日）

平均使用日数	消化率
9.1（日）	23.2（%）

(2) 育児休業及び部分休業の状況（平成28年度）

	育児休業取得者数	部分休業取得者数
男性職員	2	0
女性職員	23	33
計	25	33

6 職員の研修及び勤務成績の評定の状況

「茂原市職員人材育成基本方針」を策定し、職員の育成に努めている。職員研修では、新規採用職員研修、管理・監督者研修等の内部研修の他、千葉県自治研修センターや市町村アカデミー等の外部研修機関による職員階層別研修、専門研修を行っている。また、職員の執務について人事評価制度を実施し、人材育成を行っている。

人事評価結果に基づき、昇給や昇任等を行っており、職員の勤務意欲の向上、公務の効率的で円滑な運営、市民サービスの向上に努めている。

7 職員の福祉及び利益の保護の状況

職員の安全と健康を確保し、快適な職場環境を形成するために、総括安全衛生管理者、産業医、衛生管理者等の選任及び安全衛生委員会等の運営を行っている。

さらに事業者責任として、職員の健康管理状態を把握し、健康障害や疾病の早期発見を行うため、定期健康診断を毎年実施している。また、ストレスチェック制度を実施し、職員のメンタル不調を未然に防ぐように努めている。

(1) 公務災害発生件数の状況（平成28年度）

公務災害	通勤災害
3	0

(2) 地方公務員等共済組合法による共済制度（H29.4.1 現在、特別職を含みます。）

千葉県市町村職員共済組合	公立学校共済
610	10

(3) 千葉県市町村職員互助会（H29.4.1 現在、特別職を含み 619 名が加入）

地方公共団体が共同して職員のために実施する厚生制度に併せて、会員の相互共済により、福祉増進の事業等を行う。事業内容等の詳細は、下記アドレスより互助会だより（毎年4月号）を参照。

http://www.c-scskyousai.or.jp/member/07_dayori/701.htm

(4) 茂原市職員厚生会

地方公務員法の規定に基づき、職員の会費を原資として、職員の福利厚生を図るため、各種事業への助成や会員相互の祝い金、見舞金等の給付事業を行う。

8 職員の競争試験及び選考の状況

(1) 職員採用試験の状況（平成28年度実施）

職 種	応募者数	受験者数	採用者数（H29.4.1）
一般事務職	112	94	15
土木技術職	9	9	2
保健師	4	3	2
社会福祉士	10	7	2
給食調理員 （任期付職員）	9	9	2

9 特別職・議員の報酬

平成29年4月1日現在（単位 円）

	特別職			議 員	
	本則	支給額	削減額		報酬額
市長	900,000	855,000	▲45,000	議長	485,000
副市長	775,000	736,250	▲38,750	副議長	435,000
教育長	700,000	665,000	▲35,000	議員	405,000

※6月、12月に支給される賞与（期末勤勉手当）の年間支給月数は、特別職、議員、一般職ともに4.4カ月分です。